

保安は生命、高圧ガスで明るい未来を築こう

(一社)神奈川県高圧ガス  
流通保安協会

# 流保協会報

令和5年1月  
第65号

発行所/(一社)神奈川県高圧ガス流通保安協会 広報委員会 横浜市中区尾上町1-4-1 関内STビル1F TEL 045(212)2147 FAX 045(212)2148 E-mail:ryuhokyou@kne.biglobe.ne.jp



## 年頭にあたって

会長 佐波 充

明けましておめでとうございます。令和5年の新春を健やかにお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

3年も続くパンデミックの中、新型コロナウイルス感染症の影響により被害を受けられた会員の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、未だ集会などの制限があるものの、日頃から高圧ガスの保安活動にご尽力された皆様のお陰で、県内では大きな事故が起きておりません。深く敬意を表しお礼申し上げます。

当協会の活動を振り返りますと、コロナ禍において制約を受けながらも、5月の通常総会（懇親会は中止）、高圧ガス消費事業者保安講習会（6会場）、各委員会、定例理事会、支部会など計画通り開催され、特に高圧ガス地震防災緊急措置訓練においては、多くの会員のご協力のもと執り行うことができ、保安行事がようやくほぼ通常に戻った1年でした。

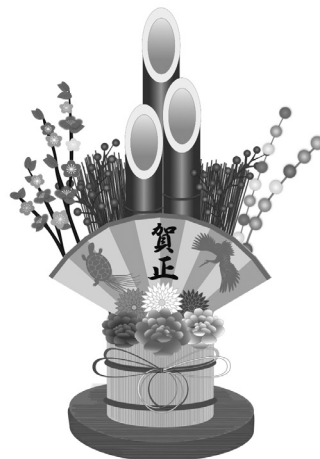
今年は、恒例の新春賀詞交歓会を3年ぶりに開催する運びとなりました。これを機にコロナ禍での協会活動のあり方を模索しながら、会員の為になり、結果、高圧ガスの事故を未然に防ぎ、災害時の対策、対応に尽力出来ればと考

えます。引き続き、安全第一に更なる取り組みをお願いいたします。

また、高圧ガスの流通においては、昨年、容器の積載方法の誤りから愛知県の高速道路で死亡事故が発生しております。容器は細長い重量物であり、倒れたり崩れたりしやすいものです。我々自身はもちろん、消費者においても容器の結束をきちんと施していただくよう周知活動を今年もよろしく願いいたします。当協会といたしましては、各保安団体と情報を共有しながら、会員の皆様の活動を支援して参ります。

昨年を表す漢字一文字は「戦」でした。同時多発テロ事件をきっかけとしたテロとの戦いが注目された2001年以来2回目となります。ウクライナ侵攻や物価高、サッカーワールドカップなどが印象的でした。良くも悪くも寅年らしい荒々しい年でした。今年卯年です。うさぎは、穏やかで温厚な性質を象徴するように家内安全な意味を示します。正に高圧ガスの安全祈願にふさわしい干支だと思います。良い年になりますように願っております。

最後になりましたが、会員の皆様の健康と事業の益々の繁栄を祈念いたしまして新春のご挨拶とさせていただきます。



## 令和5年 謹賀新年(協会役員一同)



会 長	佐波 充	常務理事	齋藤 正行	理 事	大塚 康規
副 会 長	武 浩一	常務理事	黒木 新児	理 事	保々 賢次
副 会 長	中島 敏晴	常務理事	村橋 正之	理 事	上野 竜彦
専務理事	野畑 雄幸	常務理事	益子 陽一	理 事	井上 康
常務理事	三島 正志	理 事	鴨川 俊次	理 事	石川 尚久
常務理事	堀 章一	理 事	岩澤 昌之	理 事	徳舛 幸丈
常務理事	戸田 毅	理 事	服部 尚人	理 事	中村 正行
常務理事	近藤 直樹	理 事	下田 眞啓	監 事	島田 孝
常務理事	二見 喜生	理 事	佐藤 晃	監 事	泉 靖則



## 新年のごあいさつ

神奈川県暮らし安全防災局防災部  
工業保安担当課長 内山 和子

新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人神奈川県高圧ガス流通保安協会会員の皆様には、令和5年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から皆様には、高圧ガス販売事業者を中心とした自主保安活動に積極的に取り組んでいただき、流通段階から消費者に至るまでの事故防止を図るなど、本県の工業保安行政に、多大なお力添えを頂き厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症については、相次ぐ変異ウイルスの出現等により感染者の増減を繰り返していますが、昨年中の県の各種事業については、おかげさまで通常の業務に戻して実施することができました。

昨年10月19日に実施した「高圧ガス地震防災緊急措置訓練」においては、積極的な周知は控えさせていただいたものの、3年ぶりに一般の方の参加も再開させていただきました。

その中で、貴協会による「アセチレンガス安全器効果実演訓練及びカートリッジ缶破裂燃焼実験訓練」は、アセチレンガスやカートリッジ缶の取扱いなどについて丁寧なご説明いただき、消費者にとっては身近な高圧ガスの防災知識として、大変重要かつ必要な訓練であります。引き続き、御協力をお願い申し上げます。

ところで、高圧ガス消費中の事故については、酸素の断熱圧縮による火災により、作業者が火傷を負う事例が散見されているほか、全国的に可燃性ガス消費中の一酸化炭素中毒も発生しております。

そうした中、高圧ガス消費事業者保安講習会は、毎年400名を超える参加者があり、こうした場で高圧ガスの販売・消費事業者に対する適正な保安点検指導や高圧ガスの安全管理を周知することは不可欠です。

貴協会の社会的責任は益々大きくなるものと認識しておりますので、会員の皆様におかれましては、今後も消費事業者等に対する適正な高圧ガス保安法の遵守の指導について、よろしく願いいたします。

また、第12次地方分権一括法の公布により、本年4月から液化石油ガス法に関する事務及び権限が指定都市に移譲されることになり、円滑な移譲に向けて指定都市と準備を行っておりますので、申し添えます。

最後に、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝、御発展を祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

## 第17回神奈川県高圧ガス火薬類保安大会開催

令和4年10月25日（火）14時から神奈川県民ホール小ホールにおいて神奈川県工業保安強調月間（10月1日～10月31日）の中核行事として、神奈川県及び県内5保安団体の共済で、「第17回神奈川県高圧ガス火薬類保安大会」が開催されました。

昨年までコロナ禍の影響で参加者を関係者に制限していましたが、今回の大会はその制限を緩め、全体で168名、当協会関係者41名（昨年は各々88名、16名）と盛大にとり行われました。

幹事団体である公益社団法人神奈川県LPガス協会の高橋宏昌会長の開会の辞に始まり、主催者を代表し小坂橋聡士神奈川県副知事のご挨拶があり、その後表彰式が行われました。この表彰は、県内における高圧ガス・火薬類の災害防止等に功績のあった事業所や個人に対し、県知事や各団体会長から授与されるものです。当協会関係では、知事表彰1名、当協会会長表彰は4名の方々が表彰されました。（次頁参照）

表彰式後の神奈川県温泉地学研究所の板寺一洋所長による記念講演－演題「神奈川の地震災害～正しく知り、備えよう～」に参加者全員が身近な問題として興味深く聴講しました。最後に、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会の布施重男会長から閉会の辞をもって今年度の大会は終了しました。

なお、例年行われている祝賀パーティーは今年もコロナ感染症拡大防止の観点より中止となりました。



## 受賞者の紹介

心からお慶び申し上げます。(敬称略)

### 【第17回神奈川県高圧ガス火薬類保安大会】

神奈川県知事表彰

高圧ガス保安功労者 徳舛 幸丈 (古河産業(株))

一般社団法人神奈川県高圧ガス流通保安協会 会長表彰

功労者 吉田 一法 (富士高圧ガス工業(株))

深澤 弘 (アキヤマ(株))

須恵 明宣 (高圧ガス工業(株)神奈川工場)

菊池 清 (株渡商会)



### 【第59回高圧ガス全国保安大会】

高圧ガス保安協会 会長表彰

保安功労者 佐波 充

(株サナミ商会)



## 第50回神奈川県地震防災緊急措置訓練

防災訓練は10月19日(水)に横浜・耐震バースにて開催されました。今年の全体参加者は301名(訓練参加166名、見学135名)、当協会関係は54名(訓練参加27名、見学27名)(昨年各々226名、49名)でした。

当協会の担当支部は横浜東支部、横浜西・三浦支部で、訓練内容は、小池酸素工業(株)殿による「アセチレンガスの安全器効果実演」と担当支部による「カートリッジ缶破裂燃焼実験」を行いました。

「カートリッジ缶破裂燃焼実験」では、昨年は取り止めたシームレス缶の破裂実験を含め3種類のカートリッジ缶の実験を行いました。また、高圧ガス工業(株)殿のご協力により防災資機材の展示も行いました。

第51回(令和5年度)は平塚市湘南海岸公園グラウンドで10月第1週に開催される予定です。



## 令和4年度消費事業者保安講習会開催

今年も神奈川県、横浜市消防局、川崎市消防局、相模原市消防局の後援のもと県下6会場（小田原、座間、横須賀、川崎、茅ヶ崎、横浜）で以下の内容で開催しました。

受講者は593名、昨年より1.3倍強、コロナ禍前の令和元年度と同レベルに達しました。

### 《講習会内容》

1. 行政からのお知らせ 行政講師
2. 呼吸用保護具とフィットテスト  
スリーエムジャパン(株)講師
3. 高圧ガスの安全な取扱い 協会専任講師

展示 アセチレン容器やバルブのカットモデル、防災資機材、マスク等呼吸用保護具



講演の状況（小田原会場：小田原三の丸ホール）

会場では受講者の皆さんが各講師の講演を熱心に聴講するとともに、休憩時間等で防災資機材等やマスク等呼吸用保護具の展示品を見学し、説明を真剣に聴く受講者がいました。受講後アンケートでは講習会受講の感想として「良かった」「非常に良かった」が70%弱で概ね良好な評価を頂きました。



展示品見学の様子



## 第一種販売主任者受験準備講習会開催

毎年開催している第一種販売主任者試験受験のための講習会を9月27日（火）に馬車道駅近くの万国橋会議センターで開催しました。受講者18名が「法令関係」担当講師の東横化学(株)内田調査役、「保安全管理技術」担当講師の大陽日酸(株)大住部長の講義を真剣に聴講しました。

試験は11月13日（日）に行われました。合格発表は令和5年1月5日です。当講習受講者に合格の通知が届くことを祈念しております。

## 消費事業所保安全管理点検指導実施

当協会では、会員の皆さんが消費先を訪問し全消費連の「高圧ガス消費先点検表」を用いて容器の保管状況、消費設備の状況、作業状況の安全性等の点検を行っています。特に10月は県工業保安強調月間に協会保安事業の1つとして注力しています。

今年は10月1ヵ月間だけで76会員が535消費先を点検し警戒標の掲示、消火器の期限等78件の指導を行いました。引き続き、この取組みによって消費先の安全向上に努めていきます。

# 《県消防保安課からのお知らせ》 2022年度危険物運搬車両に対する路上取締りの実施結果について

## 1 実施期間

2022年11月1日から30日までの1か月間

## 2 実施内容

この路上取締りは、警察庁生活安全局の協力依頼に基づき毎年11月に実施しているもので、危険物（火薬類、高圧ガス、消防危険物、毒物及び劇物、放射性同位元素）を運搬している車両を対象に県（消防保安課及び関係地域県政総合センター環境部）又は指定都市消防局（横浜市、川崎市、相模原市）、警察及び消防機関が合同で実施しています。

## 3 高圧ガスに係る路上取締り実施結果概要

### (1) 2022年度実施結果

路上取締りを行った77台のうち14台に違反があり、その内、一般高圧ガス運搬車両が11台、液化石油ガス運搬車両が3台でした。また、運搬形態別の違反件数は、タンクローリー車が0台、その他（バラ積み）の車両が14台でした。

表1. 路上点検結果総括表

(単位:台)

実施機関	実施年月(回数)	タンクローリー						その他						計					
		点検台数		適合台数		違反台数		点検台数		適合台数		違反台数		点検台数		適合台数		違反台数	
		一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石
消防保安課	2022年11月 (8回)	0	2	4	2	0	0	9	2	8	2	1	0	13	4	13	3	1	0
横浜市	2022年11月 (14回)	2	4	2	4	0	0	10	5	8	5	2	0	12	9	10	9	2	0
川崎市	2022年11月 (5回)	0	1	0	1	0	0	10	2	3	2	7	0	10	3	3	3	7	0
相模原市	2022年11月 (3回)	0	1	2	1	0	0	1	3	1	1	0	2	3	4	3	2	0	2
県中央地域県政C	2022年11月 (4回)	0	0	0	0	0	0	4	2	3	2	1	0	4	2	3	2	1	0
湘南地域県政C	2022年11月 (7回)	0	3	0	3	0	0	5	2	5	2	0	0	5	5	5	5	0	0
県西地域県政C	2022年11月 (2回)	0	1	0	1	0	0	0	2	0	1	0	1	0	3	0	2	0	1
合計	(43回)	2	12	8	12	0	0	39	18	28	15	11	3	47	30	37	26	11	3

表2. 違反車両の内訳 (単位:台)

	運送業者	販売業者	工事業者等	合計
一般	7	3	1	11
(内、県外)	(5)	(0)	(1)	(6)
液石	0	3	0	3
(内、県外)	(0)	(2)	(0)	(2)
合計	7	6	1	14

なお、違反車両の業態別内訳は、次のとおりで、運送業者及び販売業者車両の違反件数が多くなりました。一層の法令遵守が求められます。

### (2) 2022年度路上取締りに係る違反・不備による指導の内容

主な違反及び不備事項は、次のとおりです。

#### 主な違反事項

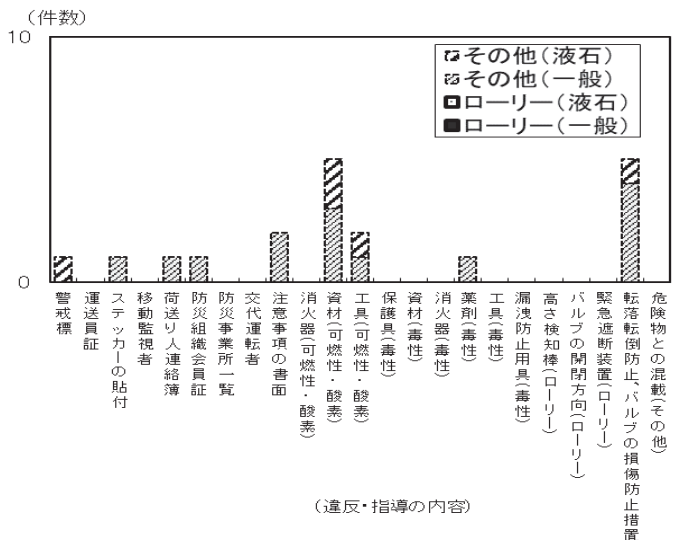
- ・移動監視者証の不携帯：1件
- ・注意事項の書面（イエローカード）の不携帯：2件
- ・転落転倒防止措置の不備：5件

#### 主な不備事項

- ・運送員証の不携帯等：7件
- ・工具及び資材の一部未積載：9件
- ・消火器の有効期限切れ：1件

#### 本年度の要留意点

- ・本年度は、資材及び工具の未搭載に加え、運送員証の不携帯及びイエローカードの不携帯が目立ちました。運行前に必要な免状・書面を携帯しているかの確認をお願いします。
- ・販売店は消費者である工事業者等に対し、高圧ガスの移動に関する基準の周知をする立場ですので、販売時に周知文書等を用いて移動時の注意事項等をしっかり伝えてくださるよう、今一度確認をお願いします。
- ・バラ積み車両においては、容器の積み過ぎ等により車両後部に約30cmの余裕がない状態になってしまっている車両が例年数件見受けられます。無理のない配送計画で運行していただきますようお願いいたします。



(違反・指導の内容)

(3) 県からのお願い

高圧ガス移動に関わる事業者の皆様におかれましては、今後とも高圧ガス保安法第23条（移動）で定める保安上必要な措置及び技術上の基準の遵守と、安全運転をお願いします。

また、県では法令に加え、「神奈川県高圧ガス保安法行政指導指針」により、神奈川県内の高圧ガスの運送者に対して、公益社団法人神奈川県高圧ガス防災協議会が実施する運送者向けの講習を、決められた期間内に受講することなどを定めています。少量高圧ガス移動車を除く全ての高圧ガスの運送にあたり、御受講いただきますようお願いいたします。

(参考) 過去5年間の路上取締りの結果一覧

年度	タンクローリー						その他						計							
	点検台数		適合台数		違反台数		点検台数		適合台数		違反台数		点検台数*		適合台数		違反台数		違反率	
	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石	一般	液石
2022	8	12	8	12	0	0	39	18	28	15	11	3	47	30	37	26	11	3	23.4%	10.0%
2021	5	15	5	11	0	4	24	27	21	24	3	3	29	42	26	35	3	7	10.3%	16.7%
2020	16	18	16	17	0	1	34	28	31	23	3	5	50	44	47	38	3	6	6.0%	13.6%
2019	17	22	16	19	1	3	53	33	45	29	8	4	70	55	61	48	9	7	12.9%	12.7%
2018	8	18	8	16	0	2	41	25	31	20	10	5	49	43	39	36	10	7	20.4%	16.3%

問合せ先 神奈川県くらし安全防災局防災部 消防保安課 LPガス・火薬・電気グループ 電話 045(210)3484(直通)

自主保安活動の推進により、事故の未然防止に引き続き御協力ください。

販売事業者保安講習会開催のお知らせ

開催日時 令和5年2月22日(水)14時～16時30分  
 開催会場 横浜市技能文化会館多目的ホール  
 (関内駅から徒歩5分)  
 講演内容 1.「行政からのお知らせ」  
 県消防保安課職員  
 2.「溶接機の火災・感電等防止のための  
 日常点検及び災害事例  
 株式会社ダイヘンテクノサポート

この講習会の「参加費」は無料です。詳細は別途、発送されている開催通知をご覧ください。

(一社)神奈川県高圧ガス流通保安協会 第11回通常総会開催

第11回通常総会を下記日時に開催致します。多くの皆様  
 の出席をお願い申し上げます。  
 開催日時：令和5年5月18日(木)午後3時～  
 開催会場：かながわ労働プラザ3階ホールB  
 (JR石川町駅北口徒歩3分)  
 懇親会会場：大珍楼新館(中華街)

詳細のご案内は4月下旬までに会員各社宛発送させていただきます。

事務局からのご連絡

会員名簿変更 (敬称略)

事業所名変更

【川崎】変更前 昭和電工ガスプロダクツ(株)  
 南関東支店南関東営業所  
 変更後 (株)レゾナック・ガスプロダクツ  
 南関東支店南関東営業所

【県央】変更前 (株)ウエキコーポレーション 相模原営業所  
 変更後 (株)ウエキコーポレーション 相模原支店

出先責任者変更

【横浜西・三浦】(株)巴商会 横浜(営) 佐々木茂隆  
 【川崎】日酸 TANAKA(株) 関東支店 今村 寿宏  
 【県央】(株)ウエキコーポレーション 相模原支店 長坂 陽一

変更通知のお願い

社名、住所、電話、FAX、代表者名、出先責任者名、連絡先等の変更がありましたらお手数ですが事務局までご連絡下さい。

編集後記



お健やかに新年をお迎えのことと  
 お慶び申し上げます。

コロナ禍で4年目を迎える2023兎年、コロナウイルスや世界情勢などの影響で物価も高騰し厳しい年明けとなりましたが、兎には跳ねる特徴があるため、兎年では景気が上向きに跳ねる、回復するとも言われております。世界中の戦争や紛争が収束し情勢が安定し景気が上向きになり、コロナ禍が回復する年になることを願います。

昨年は、サッカーのワールドカップ・カタール大会が開催され日本代表が活躍し決勝トーナメントに進出しました。カタール大会の競技場ではマスクを外して日本チームを応援するサポーターの姿にアフターコロナを感じました。今年3月には第5回ワールド・ベースボール・クラシックが開催されます。日本チームの活躍に期待します。

当協会では、今年もウイルス感染に注意を払ってご参加される皆様に安心して頂けるよう対策を実施します。保安の確保を目的とした行事にご参加頂けるようお願い申し上げます。

本年もご安全にお過ごし下さい。

【広報委員会】